



緑の風



花の生命を育てる

学校教育目標「夢に向かって 心豊かに たくましく生きる子ども」
～“自分で考え みんなと創る” 楽しい ふるさとの学校～

一人一鉢、人権の花 花のある学校に



全校みんなで、自分の鉢にベゴニアを植える一人一鉢の花の苗植えと、校門から児童玄関を彩る人権の花植えを行いました。1年生と6年生、2年生と5年生がペアで植える姿がとっても温かいです。

人権の花運動は、昭和57年にはじまって、今では全国3700の小学校で実施されていて、40万人を超える子どもたちが参加しているようです。

これまで以上に多様化の進む社会です。違いを認めて互いに助け合う心。一つの花を大切に育むやさしい心。水やりという行動を通じて、生命の大切さを感じ取ってほしいと思います。次の日から、ランドセルを背負ったままで水やりをする子どもたちの姿が玄関近くを美しく彩っています。



市民プール、1～3年生までは利用できません

先日、市民プールの水深が、これまでよりも20cm深くなるというチラシをお届けしました。20日（土）の利用開始に向けて、担当課で検討したところ、小学校3年生までの利用は危険だということで、利用制限をするというお知らせが来ました。

4年生以上の子どもが利用する場合も、水深を確認して、プール内に敷かれた水深調整用の用具などに十分に注意して利用くださるよう、お願いいたします。

なお、プール授業は、感染症予防対策を十分にした上で実施します。夏休みの利用についても、特別な制限等を検討しながら、利用できるように考えているところです。

学校行事の見直し

PTAは？

夏休みは？

学校の休校や感染症予防対策により、運動会などの多くの学校行事の延期や内容の検討が必要です。明日、PTA三役会で現段階での今年度の計画について話し合います。

基本的には、子どもたちを豊かに成長させる学校行事や、保護者の皆様との連携は、できる限りの対応策を検討した上で、実施していきたいと考えています。

まずは、7月のPTAを次のとおり計画しています。

7月10日（金）PTA学習参観 14時05分から 授業参観、全体会、学年懇談

詳しい時間や、参観の仕方については近いうちにお知らせします。
市として短縮する夏休みの期間については、来週決定されます。



学年紹介 パート5 すっかり お兄さんお姉さんの「おひさま」学年 体験の中で ますます元気な2年生！



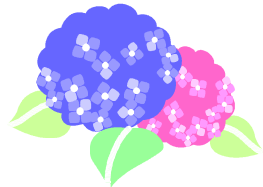
♪ 電車のまどから～ 見える～赤いやね～は～ ♪
毎日、朝の元気な歌声が校長室に響きます。

上から聞こえるきれいな6年生の歌声もすてきです。そして、1番近い2年生からは、“超”元気な歌声とあいさつが届きます。「たいようの声と笑顔」が朝の横堀小学校の宝物です。

入学してからの1年とちょっとで、こんなにも学校を我が物顔？で楽しめていることに、類い希な力強さを感じます。

名物「どろんこ遊び」では、“へっへど”土に浸り、ずぶ濡れになって遊んでいました。休み時間には、くじら山付近やブランコなどのまわりでは主役、“大将”になっています。それから、しばらく続いたのが“ダンゴムシ”とり。一時、虫かごの中の数は、50匹とか言っていました。不思議なことに、私が最近勤めた、どこの学校でも、ダンゴムシに「ささる」のは女の子が多いようです。イケメンとの共通点があるのでしょうか？

また、花植えでは、5年生に教えてもらいながら、上手にベゴニアを植えていました。もうじき、このつながり栄養にして、やさしく教えられるお兄さん、お姉さんに成長していってくれることでしょう



遊びばかりではありません。2年生の名物「スイミー」の勉強も盛り上がっています。算数では、難しい長さの勉強もだいぶがんばっています。

1年生の秋から始めた「家庭の家庭学習」は、もうすっかり定着しています。「めあて」を書いて、「3行日記」もしっかりと書かれています。そして、お家の皆さんのコメントもよく書かれていて、そのメッセージの温かさが子どもたちのやる気につながっていることを感じます。ほっこりした気持ちになります。

4年後、「おひさま」学年が横堀小学校の本当の「たいよう」となって創る「楽しい学校」の姿がすごく楽しみです。運動会ではどんな仮装をするのかな？地域でどんな活躍をして成長していくのか、わくわくしてきます。

外出自粛中に読んだ本から・・・

100万人が信頼した脳科学者の「絶対に賢い子になる 子育てバイブル」ダイヤモンド社より

IQではなく、子どもの努力をほめる

- ・親が何をほめるかによって、子どもが“成功”と認識するものが決まってくる
- ・親が「頭がいい」とほめ続けると、努力をしなくなる
- ・「よくがんばったね」と声をかける、自らの意志でやり抜いた努力をほめる

1年前のお子さんの様子と今とを比べてみると、努力や成長が見えてきませんか？家で、一人でできることが増えて、任せられることが多くなったはずです。家庭学習ノートも一人でがんばるようになりました。そんな努力の跡を価値付けてあげましょう。

